

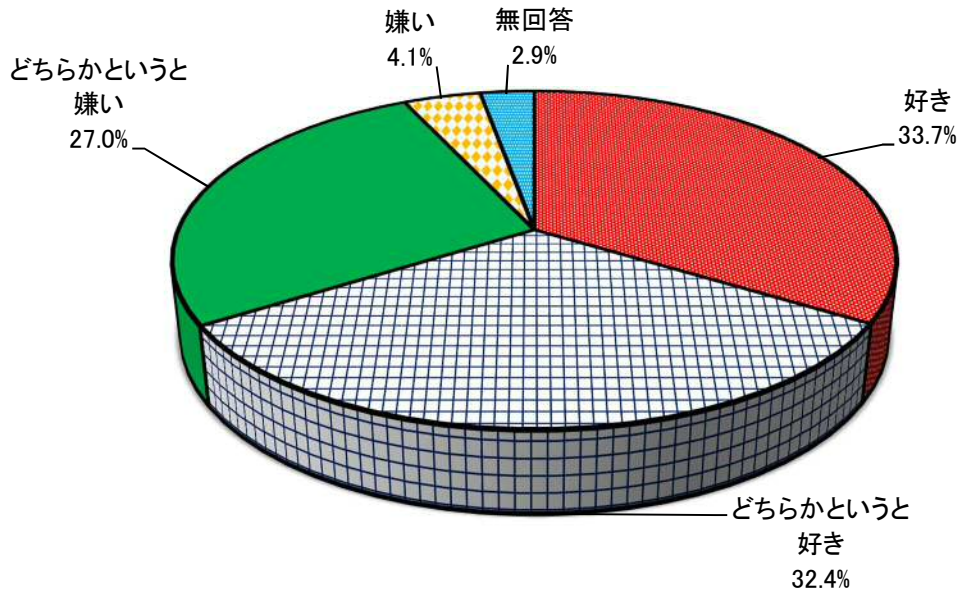
① 子どもの読書活動について

名古屋市では、子どもが読書を楽しいと感じ、自ら進んで読書に親しみ、生涯にわたる読書の習慣を身につけることを目的とした「第二次名古屋市子ども読書活動推進計画」に取り組んでいます。このアンケートは「名古屋市子ども読書活動推進計画」の第三次計画を検討、策定する事を目的として、子どもの読書に関する実態を調査するものです。

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。(○は1つだけ)

N = 905

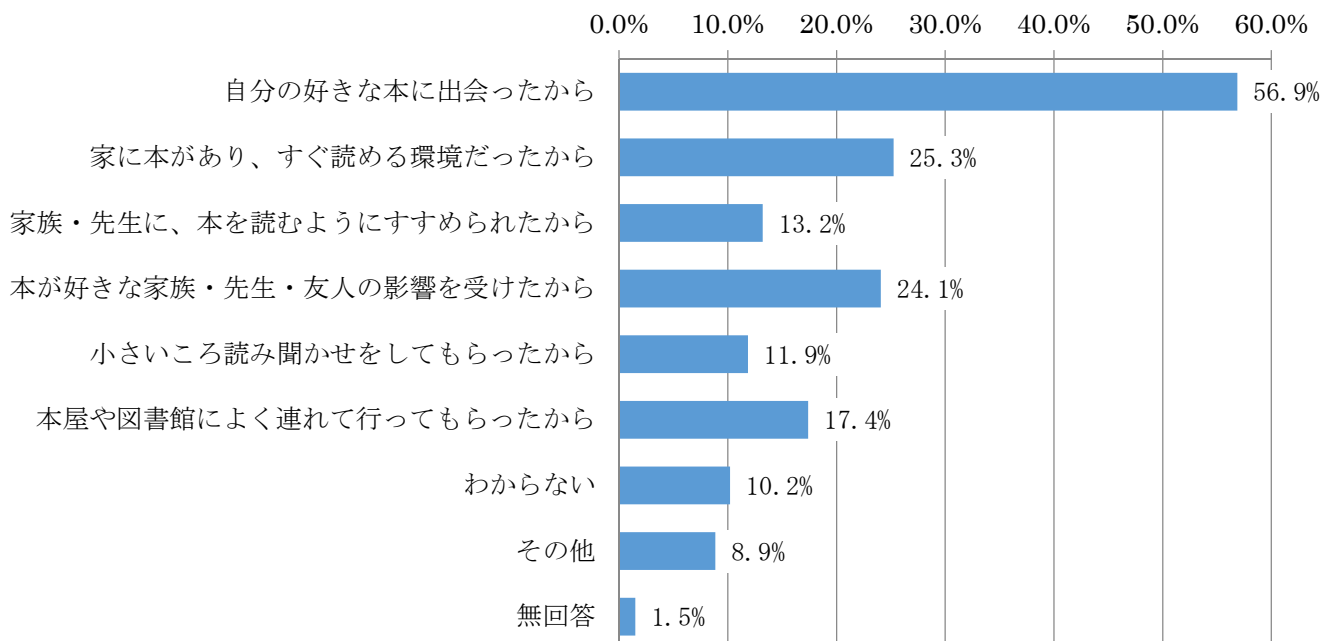


《問1で1、2と答えた方(本を読むことが好きな方)におたずねします。》

問2 あなたが本を読むことを好きになったきっかけは何だと思いませんか。

(○はいくつでも)

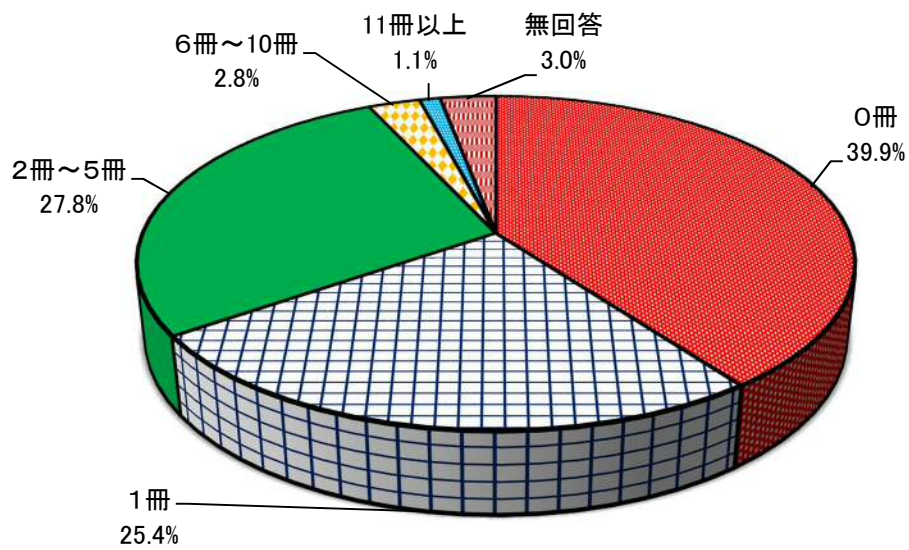
N = 598



《すべての方におたずねします。》

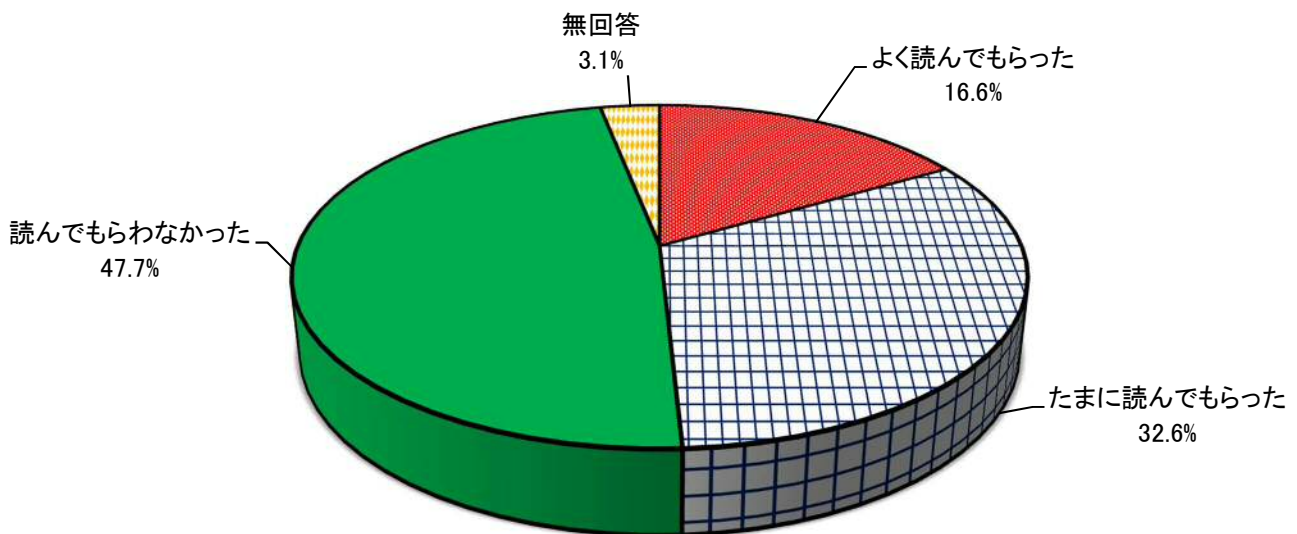
問3 あなたは、最近1か月の間に、何冊本を読みましたか。(教科書、参考書、マンガ、雑誌を除きます) (○は1つだけ)

N=905



問4 あなたは小さいころ、家族に本を読んでもらったことがありましたか。(○は1つだけ)

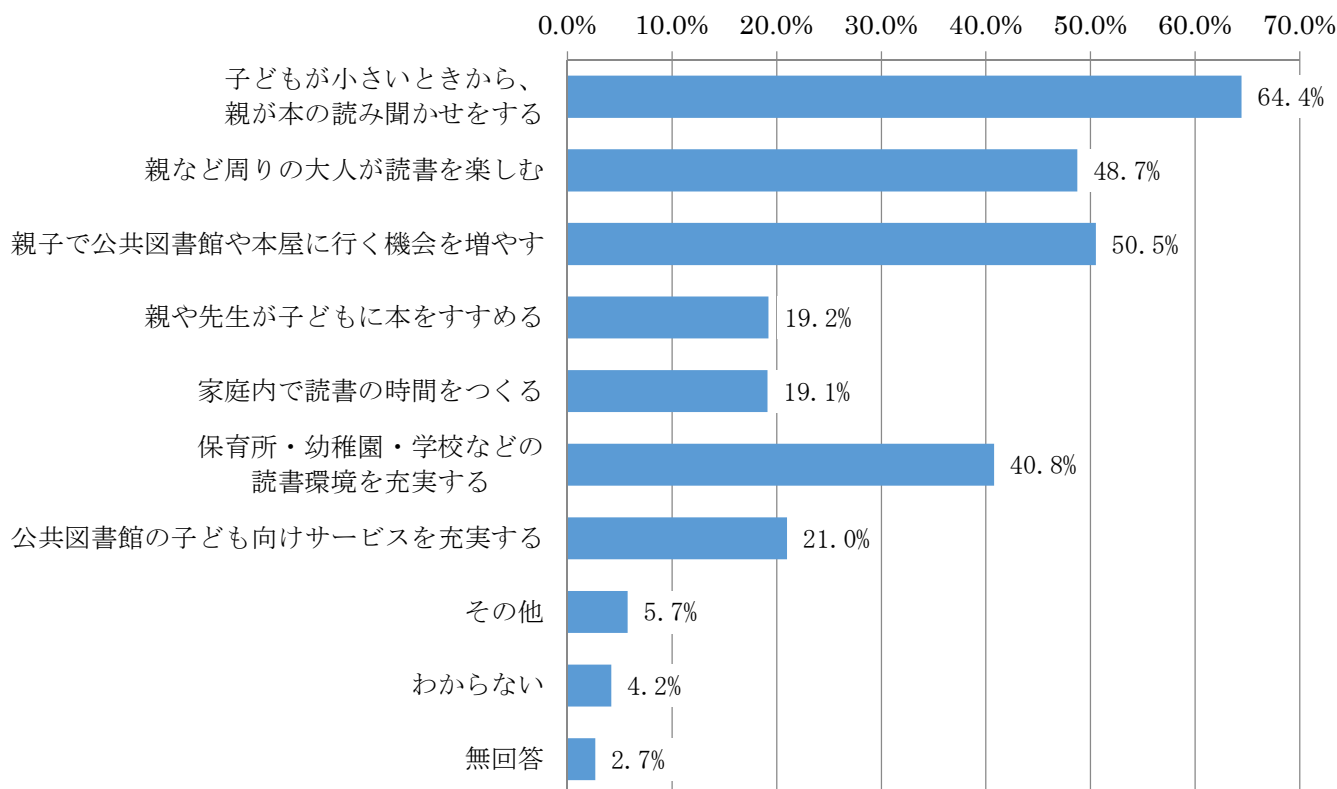
N=905



問5 あなたは、どうすれば子どもたちがもっと本を読むようになると思いますか。

(○はいくつでも)

N=905

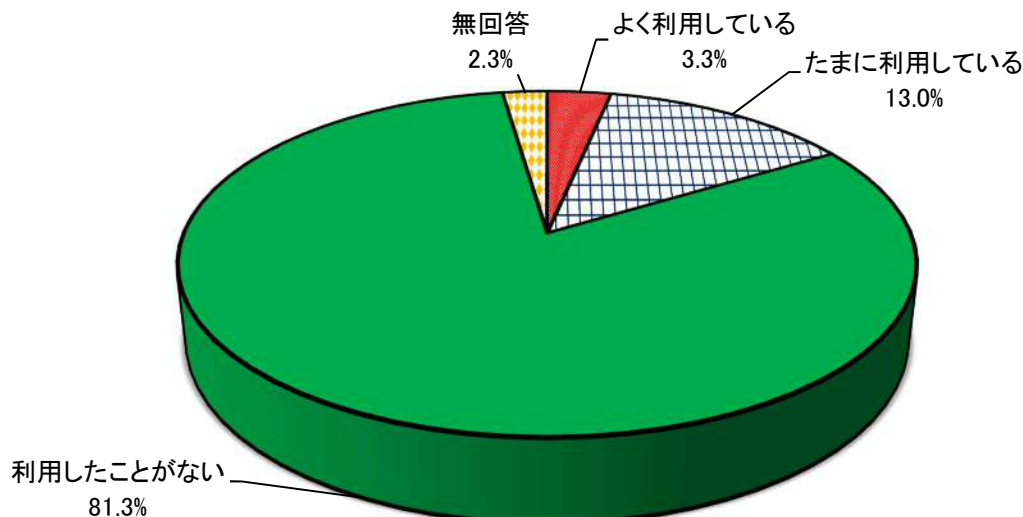


本市は、携帯端末やタブレット端末などで本が読める「電子書籍」の普及が子どもの読書環境に大きな影響を与える可能性があり、今後の推移について十分留意する必要があると考えています。

※「電子書籍」とは、書籍をデジタル化して、携帯端末などで読める形にしたものです。インターネットなどを利用して手軽に入手でき、収納場所にも困らず、携帯端末などがあれば、どこでも気軽に読書ができます。

問6 あなたは、電子書籍を利用していますか。(○は1つだけ)

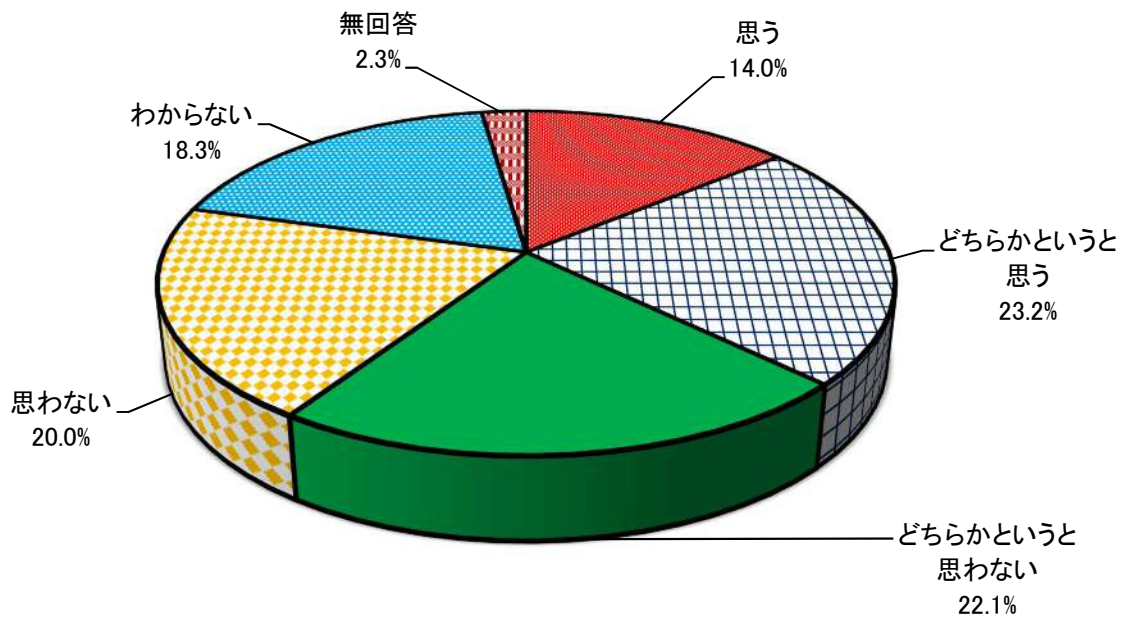
N=905



問7 あなたは、電子書籍の活用によって読書をする子どもが増えると思いますか。

(○は1つだけ)

N=905

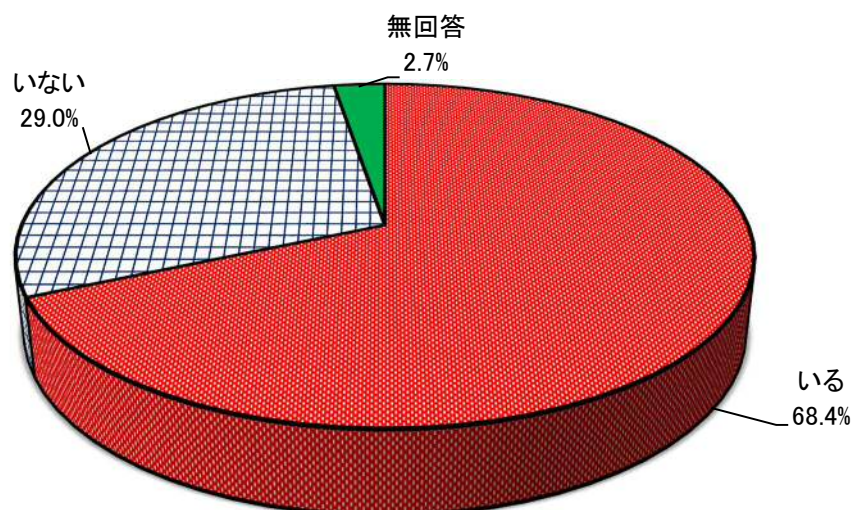


本市では、親から子どもへの読み聞かせなど、幼少期での本との関わり方が、その後の読書への意欲にどのようなつながっていくかを分析し、施策に反映させていきたいと考えております。

問8 あなたはお子さん（成人されている方も含みます）がいらっしゃいますか。

(○は1つだけ)

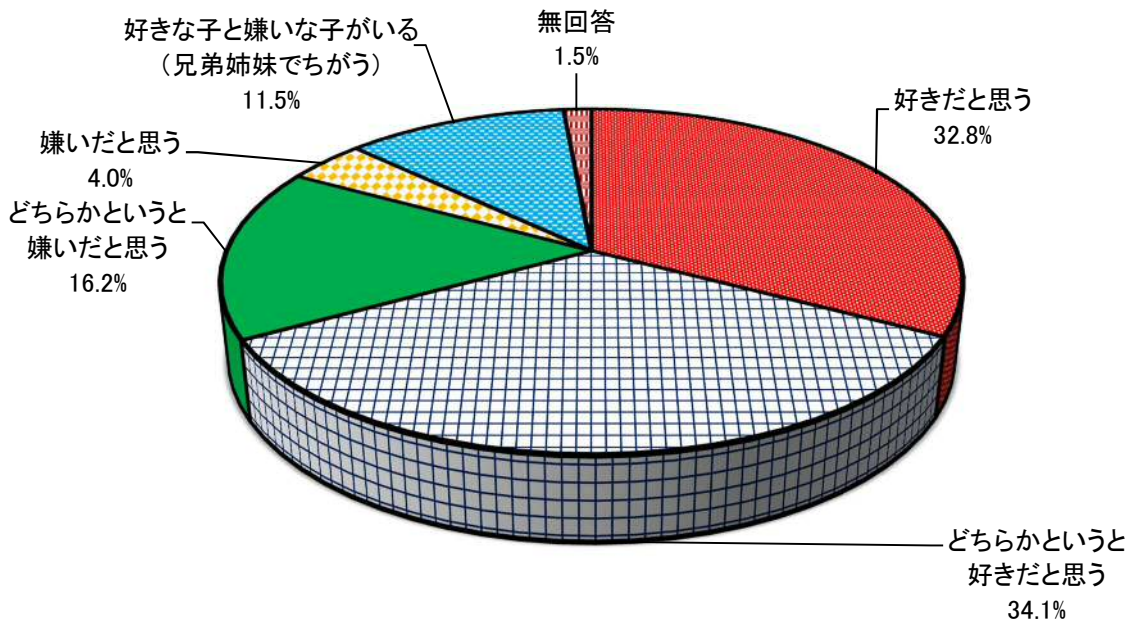
N=905



《問8で1と答えた方（お子さんがいる方）におたずねします。》

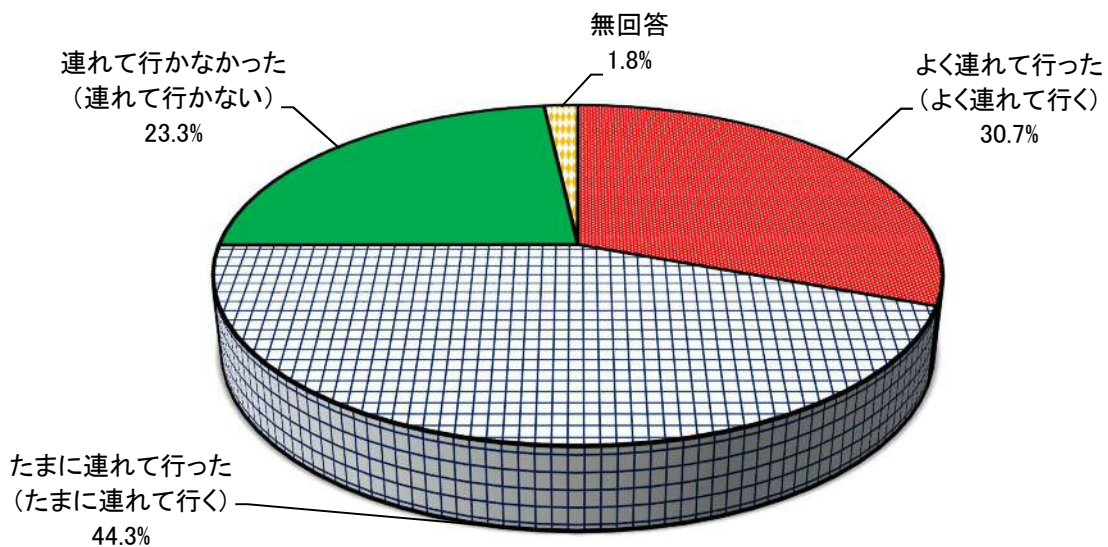
問9 あなたのお子さんは本を読むことが好きだと思いますか。（○は1つだけ）

N=619



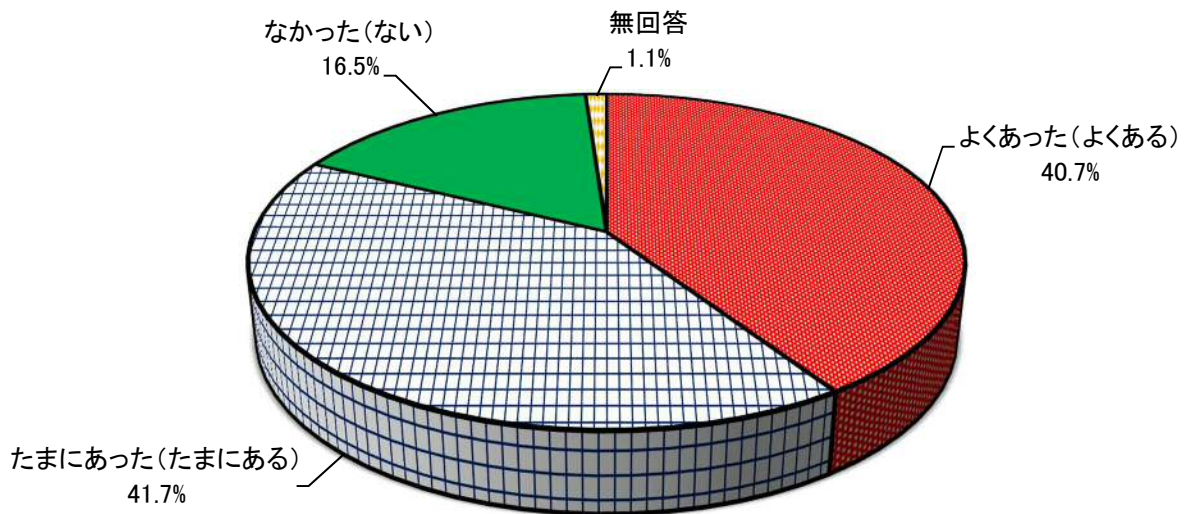
問10 あなたの家庭では、小学校低学年（小学3年生）までに、お子さんを公共図書館や本屋に連れて行ったことがありますか。（○は1つだけ）

N=619



問 11 あなたの家庭では、小学校低学年までに、自分のお子さんに本を読んであげた（読み聞かせをした）経験はありますか。（○は1つだけ）

N=619



《問 11 で 1、2 と答えた方（本を読んであげた方）におたずねします。》

問 12 あなたの家庭ではお子さんに初めて本を読んであげたのは、お子さんが何歳くらいの時ですか。（○は1つだけ）

N=510

